

第5回 但東地域 デザイン懇談会を開催しました

「第5回但東地域デザイン懇談会」を、11月2日（火）資母体育館で開催しました。
「地域デザイン懇談会」とは、地域に必要な施設・公共サービスの提供機能について、市民の方々と一緒に議論する場です。

今回の懇談会では、第4回目において、参加者の皆さまに建物平図面等を用いて、複合化・多機能化について議論していただきましたので、まずその結果について振り返りを行いました。

次に、他地域での取り組みや事例を紹介した後、年代別のグループに分かれ、延床面積削減という目標を達成するためには、どのように考えるべきかを今回も平面図や位置図を使って話し合い、さらに民間に委ねても良い施設や機能はないかについても議論していただきました。

最後に各グループワークの結果を発表し、全体で共有しました。

懇談会の様子



第6回 但東地域デザイン懇談会の開催について

【第6回開催日時】

日時：2021年12月5日（日）午前10時から
場所：ホテルシルク温泉やまびこ

【傍聴について】

傍聴をご希望される方は、但東振興局地域振興課へお申し込みください。

- (1) 申込先：電話番号 54-1000 Eメール：tantou-chiiki@city.toyooka.lg.jp
- (2) 申込時連絡内容：① 氏名 ② 住所 ③ 連絡先電話番号
- (3) 申込期限：2021年12月3日（金）

次回がいよいよ
最終回！！

参加者の皆さまからの意見の一部を紹介します

A・Bグループ

●但東健康福祉センター

- ・近隣で貸館利用ができる全ての施設の一覧が欲しい
⇒ 使用条件等まとめたものがあれば利用者増に
- ・夜間に屋内で安心してトレーニングできる場所が但東にはない

●但東中央体育館

- ・市民感情からすると残したいが、老朽化、維持費を考えると ⇒ 廃止
- ・合併後は市全体での行事が中心
⇒ ここにある理由が無くなっていった？

●但東地域特産物加工施設

- ・老朽化した施設は見直していくべき
⇒ 廃止または移転

●総論

- ・現状で維持が難しい施設は存続が難しいのでは？ ⇒ 廃止でも仕方ない
- ・無くすことは簡単、大切なのは代替案
⇒ チクタク等移動手段を充実

C・Dグループ

●たんたん温泉福寿の湯

- ・オートキャンプ等とセットだと利用が増えるのでは
⇒ 民間運営もあり

●資母体育館

- ・放課後児童クラブの利用があり、体育館アリーナも使っている

●但東中央体育館

- ・老朽化し、利用機会も減っている
⇒ 但東中学校や合橋小学校の体育館でもいいかも

●但東地域特産物加工施設

- ・旧但東学校給食センターへ移転

●赤花そばの郷・そば乾燥調製貯蔵施設

- ・たんたん温泉の近くにあった方がよい

●日本・モンゴル民族博物館

- ・民間運営もあり
- ・資母だけでなく、但東町全体で利用したい
- ・たんたん温泉、資母体育館とセットで利用価値を高めては

◇ご意見・ご感想◇

- ・色々な意見が聞けて勉強になる。時間が足りないとも思う。
- ・削減を考えていくとなかなか意見が言いづらい面もあった。但東町のまだまだ知らないことも多くあるので難しいなと思った。
- ・面積 34%削減に向けての話し合いは難しかった。無くす方向ではなく、民間が引き受けてくれる方向がいいが・・・。
- ・5回目にしてようやくテーマが出たように感じた。

【参加者アンケートより】

当日の配布資料など、詳細は市ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】

公共施設マネジメント推進室 電話 21-9129
但東振興局 地域振興課 電話 54-1000